

機械器具 16 体温計
管理医療機器 電子体温計（JMDNコード：14032010）

テルモ電子体温計C205

（コード番号：E T-C 205 P）

【警告】

1. 子供だけで使わせないこと。

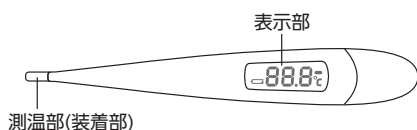
周囲気圧：700～1060hPa

*【形状・構造及び原理等】

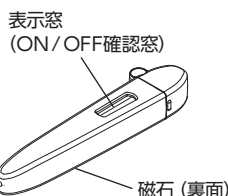
<構造図>

●本体

（正面）



●収納ケース



●表示部 ※説明のため、全点灯で表示

「電池電圧低下」マーク
電池電圧が低下すると、
「電池電圧低下」マークが点滅する。
さらに電池電圧が低下すると、
他の表示が消灯し、「電池電圧低下」
マークが点灯する。

「予測」マーク
予測中及び予測値
表示中に点灯する。

体温値表示部

- ・初期動作確認機能（告知機能）
電源が入った時に所定の表示をし、検温可能
を告知する。
- ・使用温度範囲外表示機能（告知機能）
使用周囲温度が、使用条件の範囲外の場合は、
表示部に「Hi」又は「Lo」のマークを表示する。
- ・動作不能告知表示機能（告知機能）
体温計が動作異常を検知した場合は、「EE」
のマークを表示する。

- ・エラー表示機能（告知機能）
検温不良時、ブザーが鳴動し、
表示部に「E」を表示する。
- ・体温値点滅表示機能（告知機能）
体温計の測温部が大きくずれた場合
等で正常な予測検温が行われなかった
際は、その旨を体温値の点滅で告知
する。

外觀寸法：長さ129mm×幅17.6mm×厚さ12.6mm

質 量：約13.0g（電池含む）

付 属 品：EMC技術資料、取扱説明書、収納ケース

【機器の分類】

内部電源機器 BF形装着部  IPX7

【電気的定格】

電 源：アルカリマンガン電池（LR41）2個（交換不可）

電 圧：DC 3.0V 消費電力：約0.3mW

<原理>

本品は、サーミスタの抵抗変化を利用して温度を検出し、検温開始から約4分30秒までは予測値、それ以降は実測値の最高値をデジタルで表示する。検温中は、平均約30秒（おおそ25秒～40秒）で予測が成立したことを知らせるブザーが鳴り、検温をそのまま続けると、検温開始から約10分後に実測検温終了のブザーが鳴る。

*【仕様に係る事項】

- ・最大許容誤差（温度指示特性）：±0.1℃以内（標準温度計に対して）
- ・測温範囲：32.0～42.0℃
- ・使用条件：周囲温度：10～40℃
相対湿度：30～85%RH（ただし、結露なきこと）

【使用目的又は効果】

<使用目的>

測温部を部位に接触させて、腋窩の体温を測定し、最高温度を保持しデジタル表示すること。

【使用方法等】

【測定方法】

1. 体温計を収納ケースから取り出す。（電源が入る）
 2. ワキ下中央に体温計の先端（測温部）をあてる。
 3. 体温計をななめ下から30° くらいの角度で、押し上げるように
はさみ、ワキをしっかりとしめる。
 4. 検温終了後、体温計を収納ケースに入れる。（電源が切れる）
- ### <使用方法等に関連する使用上の注意>
1. 測定結果の診断、治療は医師の指導に従って行うこと。
 2. 引火性のある環境では使用しないこと。
 3. 使用の前に、外観に破損等がないことを確認し、異常が認められた場合は使用しないこと。
 4. 以下の項目は予測/実測精度に影響するため、注意すること。
 - (1) 飲食後、運動後、入浴後、外出から帰宅後はすぐに検温せず、30分ほど待ってから測ること。
 - (2) ワキ下に汗をかいている場合は、タオル等で汗を拭き取ること。
 - (3) 検温中は、体を動かしたり、体温計を動かしたりしないこと。
 - (4) ワキ下に強く密着させて測定すること。
 - (5) くり返し検温するときは、少し時間をおくなど体温計の先端（測温部）を冷ましてから検温すること。
 5. 人の体温測定以外に使用しないこと。
 6. 強い静電気や電磁波、磁石等に近づけたり、近くで携帯電話を使用しないこと。
 7. 本品は、衝撃、振動、塵埃、噴霧、腐食性ガス等の発生する場所で使用しないこと。
 8. 分解、修理、改造は行わないこと。

*【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- * 本品の表示部を強く押えたり、ボールペンやツメ等、硬いもの、先の尖ったものでつついたりしないこと。

*【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

- * 暖房器具のそば、車の中、日光のあたるところ、ほこりの多いところ、湿気の多いところを避けて保管すること。

保管条件：周囲温度 -10～50℃

相対湿度 30～95%RH（ただし、結露なきこと）

周囲気圧 700～1060hPa

【保管上の注意】

電池の寿命が短くなるので、必ず収納ケースに収めて保管すること。

【電池寿命について】

予測検温にて、約10,000 回使用することができる。

取扱説明書を必ずご参照ください。

<耐用期間>

* 耐用期間：4.5年（自己認証による）

【保守・点検に係る事項】

[保守点検上の注意]

1. 本体と収納ケースを洗う際は、水で洗うこと。収納ケースに収める際は、乾いた布等で水気を拭き取ること。
2. 消毒する際は、消毒用アルコール綿で清拭して自然乾燥させること。他の方法での消毒はしないこと。
3. 熱湯消毒（50℃以上）しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：テルモ株式会社

電 話 番 号：0120-008-178 テルモ・コールセンター

